



能代市立朴瀬小学校

学校教育目標
「夢をいただき、強くたくましい子どもの育成」

平成29年10月2日 No.21

収穫！農園のネギ

農園のサツマイモの収穫に続き、9月28日（木）に、4年5年生の子どもたちがネギの収穫を行いました。金曜日に行う「だまこ交流会」のだまこ鍋の食材にするためです。

今回もネギのプロ、本校の保護者でもあります〇〇〇〇さんにご指導をしていただきました。あいにくの雨でしたが、次の日のだまこ交流会のために、一生懸命作業に打ち込みました。

作業後、荒木さんから「子どもたちはいいネギを抜いてきましてね」というお褒めの言葉をいただきました。これまでの学習から、子どもたちのネギを見る目が高まってきているようです。収穫したネギは、次の日においしくいただきました。朴瀬のネギは最高でした。



【荒木さんのご指導のもと農園のネギを収穫】

一人一人が主役のランナー マラソン記録会

9月29日（金）は、マラソン記録会でした。

9時に米代川の河川敷の会場に到着し、開会式を行いました。私は子どもたちに、「マラソンは自分への挑戦です。これまでの自分を越える挑戦、そして『やめたいなあ』『歩きたいなあ』という自分の心に克つ挑戦です。頑張ってください」と話しました。

そして、スタート。全校一斉スタートで競技が開始しました。

学年によって、走る距離が違いますが、一人一人、どの子も一生懸命走り抜きました。どの子も自分への挑戦を頑張り抜き、マラソン記録会の主役として輝いていました。競技終了時、雨が降ってしまいましたが、帰り道の子どもたちはやり遂げた満足感でとても元気でした。保護者の皆様、地域の皆様の応援のおかげです。ありがとうございました。



【全校一斉のスタート】



【頑張って走り抜く子どもたち・・・一人一人が主役です。】

心も体も温まったね！「だまこなべ交流会」

9月29日（金）、マラソン記録会終了後、学校に帰ってきてからは「だまこ交流会」が行われました。地域の皆さん、保護者の皆さんから多数参加していただき、子どもたちと共に「だまこ鍋」をみんなで作りました。

家庭科室には鍋が4つ。異年齢集団グループA班からD班のそれぞれの鍋です。各グループの子どもたちと地域のみなさん、保護者のみなさんで、鍋づくりに取り組みました。

今回の活動も保護者、地域の皆さんから子どもたちに温かい声かけをしていただきました。だまこを作るためにご飯をつぶすのに熱がっている子どもたちに、ふきんを持ってきてやるようにアドバイスをしてくださったり、ご飯をつぶし方を実際にやってみせてくださったりして、子どもたちと「交流」しながら指導していただきました。

野菜の切り方、鍋へ食材を入れるときの注意など、たくさんたくさん声をかけてくださったおかげで、どの班もお店で出るようなおいしそうなお鍋が完成いたしました。



【地域の皆さんからのご指導で作業に取り組む子どもたち】

その後、鍋を図書室に運び、いよいよ会食です。

みんなニコニコしながら、お椀にだまこ汁をよそいました。

「いただきます！」

子どもたちは一生懸命食べ始めました。

「おいしいね！」

子どもたちも、保護者・地域の皆さんも、ニコニコしながら楽しく食べることができました。図書館の中には、おいしい「秋のにおい」がいっぱいでした。

保護者の方から「校長先生、前の学校でもこうした行事ありましたか？」と質問されました。「いえ、残念ながらなかったです。今日は、朴瀬小学校ならではの素晴らしい経験ができてよかったです」とお答えしました。

マラソン記録会の後は、雨にあたり、体も寒くなっていましたが、だまこ汁をいただき、体が温まりました。そして、子どもたちの様子を見ていたら、心もポカポカ温まりました。

さて、会食の後半、各班の鍋を「食べ歩き」する子ども（並びに職員）が出てきました。その人たちの話を聞くと、「同じ材料を使っているのに、こんなに違う！」とのこと。そのグループならではの味ができたのですね。まさに食の「一期一会」です。

来年はどんな味になるのでしょうか？一年後、楽しみです。

保護者の皆様、地域の皆様、ご協力誠にありがとうございました。



【おいしくいただきました】